

おはなしの世界に導いて下さいました。

司会進行役の小垣内（こがいと）さんから解説いただき、ありがとうございますm(_ _)m



やお絵本の会の高市さんが披露されている箱芝居で『三びきのやぎのらがらどん』です。

司会進行役の小垣内（こがいと）さんから教えていただき、ありがとうございますm(_ _)m



最後は、おはなしばすけつとがトリでした。エプロンシアターを披露！

三匹の子ぶたのお話。オオカミが息を吹きかけて家を吹き飛ばすお話で演者が息をマイクに吹きかけ「フーッ！」と会場中に響き渡りました。



大きな絵本シアターを披露されましたよ。

みんなで、お歌を歌って、身体も使ってみんなで絵本の世界にのめり込み！

携帯電話の充電が切れてしまい、最後は、読み聞かせて良く歌われる「にじ」を全員で大合唱！！

谷さん（絵本を持っている方）、歌うまいんやなぁと思っていたら、萩原さんからお歌の先生？歌手？として、ライブもされておられるんですね。谷さんはご夫婦で、つどいにお世話になっております(*^▽^*)

出演者にお詫びm(__)m

- ・まめっこりゅうげさん、八尾読み聞かせの会さんを見逃してしまいました。
- ・玄関先の自転車・来場対応の方々と話をして、午後に入りホッとしていましたm(__)m

稲田さん、佐藤さん、すみません。そして、西川ありさんが久々に出演され

ると聞きながらも

これも見逃しました。ごめんなさいm(_ _)m

・稲田さんと玄関先で出演が終わったことを知り、無意識に玄関先で土下座
m(_ _)m

M'sでお世話になっているにもかかわらず、失礼しました。ごめんなさい🙇‍♀️

後日、西川ありさんがFacebook投稿されていた中で、実演されているお写真がありましたので、

こちらでも掲載させていただきます。

錚々たる皆様、申し訳ございません。



嬉しい連携【かかぽの子ども達が見に来たよ！】

「就労支援型 放課後等デイサービス かかぽ」さんが15名以上お連れして、柏村橋から歩いて、茶吉庵まで「おはなしフェスティバル」を見に来られました。

ピクニック・遠足気分ですね。

その内容は、かかぽさんのブログにも掲載されています。

みんな、良い思い出になって、良かった(*^▽^*)

かかぽブログ「おはなしフェスティバルに行ってきました！」



みんなが、助け合って、つなげて、100名以上の参加者になったんじゃないでしょうか。

あくまで目測ですけどね。この写真を見ると本当にそう思います。

緑のポロシャツは、かかぼのスタッフさんです。

かかぼさんが出向いて参加したのは、仕掛け人があるんですよ(*^▽^*)

仕掛け人は、金森さんなんです。

金森さんは、つどい登録団体「サークルぽっかぽか」や「陽だまり sunny spot.」に携わっておられます。

近年では、「高安西小学校区まちづくり協議会」「南山本小学校区まちづくり協議会」のホームページ作成に

も携わっておられ、「かかぼ」に携わり、多岐に渡っています。

元々は10年近くに前になりますかね。

つどい登録団体『街かどデイハウス「茶の間」』で相談対応をさせていただいたことをきっかけに、中間支援・

つながり役を意識されるようになりました。

金森さんも、「つながることで公益が生まれる」と信じておられるお一人です。

通称「つどい高安西支部長」と以前から、冗談交じりでお呼びする事もあります(*^_^*)

この金森さんが「かかぼ」で提案され、ピクニック気分で子ども達が参加。相乗効果を発揮しました(*^_^*)

私よりすごいつながり役ですね👏👏素晴らしい👏👏

「つどい」のささやか支援「ポスティングと手渡しによる広報支援」

「つどい」では、つどい井戸端会議を機会に、茶吉庵がある南高安小学校区の西隣にある「曙川小学校区」にある

都塚北町会長さんと、この夏につながりました。

都塚北町会長さんの了解を得て、これまでに紙媒体で、市民活動団体の紹介や

行事開催ちらしの回覧及び配架で

ご協力をいただいております。

今回は、回覧が出来なった団体紹介パンフレットがあったことで、原点に立ち返って、ポスティングをさせていただきました。

その時に、「おはなしフェスティバル」の行事開催ちらしも一緒にポスティングをしました。

ポスティングに入れたパンフレットとちらしの主催者に協力してもらい、218世帯を一軒、一軒、ポスティングしました。

私は、歩いている方、玄関先に居てる方、公園で親子で遊んでいる方に、お声掛けして、ご説明し手渡しさせていただきました。

(ポスティングを行うことは、町会長さんにはお話済みですm(_ _)m)

さて、都塚北町会の住民さんはどなたか来れたのでしょうか？

茶吉庵の中庭などで、それらしき方にお尋ねしましたが、該当せず。1件、都塚南町会の住民さんが1世帯参加されていました。

これは次回、都塚南町会さんにもポスティングをしようと思いました。望みが見えてきましたよ。

その時に、金森さんにお話をすると、「知っている方が都塚北町会にお住まいで、今日、お見えになっていたよ。」と教えてもらいました。

よかった1世帯は、ポスティングか知り合いのお声がけがわからないけど、お越しいただけて、良かった良かった。ホッとしました(*^▽^*)

助けていただき、ありがとうございます。マッチングは、1世帯/218世帯 = 0.46%でした。小さな一歩。僅差が積み重ねれば大きな差になると信じてね。

▼ポスティングに取り組んだ記事は、こちらをどうぞ▼

初めてのポスティング大作戦 in 都塚北町会

おまけ①「楽屋に侵入！」

当主の萩原さんに、次回ポスティングするハガキを預かりにお話しに行くと、楽屋に来てとなり、お邪魔しました。

実は、楽屋は普段は和室で貸スペースになっています。そこに行くまでに玄関の上がり框で靴を脱いだところのお部屋では、

子どもも参加できるワークショップもありましたよ。へんしんカードを作っていましたよ。何の変身かは、また聞いてくださいね。



そして、楽屋をのぞきました。



ワチャワチャ感が満載です。紅白歌合戦の楽屋もこんな感じなんだろうね。読み聞かせの出演者の集まりです。ええですね。和室の楽屋って、なんかホッとしますね。



池田さん（左）と前田さん（右）は、それぞれ別団体なので、顔合せされるのは、私は初めて見ました。

お互い、久々やねえ～と言う会話もされていたので、貴重なツーショットを撮影📷しました。

青春のいちページのような感じですね。ほんま、助けてもらって、ありがとうございます。

約12年前に、私が業務責任者になった頃、この世代の方々が子育てが少し落ち着いて、市民活動をスタートした、またはスタートしようとしていた方々でした。

今は一躍を担われております。

私は氷河期世代ど真ん中ですが、それよりひと周り上の世代が、この12年間、八尾の市民活動を楽しみながら、

主体的に取り組まれ、八尾の公益づくりに寄与されてました。支えていただきました。

写真以外の皆様も含めまして、みんな、感謝です。ありがとうございます。

今回の、おはなしフェスティバルで、新しい方が参画することにつながりますよう、切に祈ります。

また、市民活動団体に携わらなくても、お家でお子さんに読み聞かせをしよう、近所の子ども達と読み聞かせしようとなれば、万々歳です。

その輪が広がりますように何かお役に立てればと思いました。

おまけ②「陶器の教室」「よじ登る子どものたくましさ」

さらに、おまけ・・・

萩原さんの隠れ部屋の隣（かんてき：七輪の保管部屋）の隣には、陶器の教室があります。

「茶吉庵カルチャー」として、陶芸教室も継続されています。



おまけ③「茶吉庵」と「つどい」との関わり（つどい委託運営団体として）

茶吉庵さんは、5年前に「つどい委託運営団体」が「つどい業務」とは、別に「八尾市まちづくり教室」として、開設した茶吉庵を、初めて取り上げてスポットライトを当てて、講座を開催した

ことが出会いました。

ブログには掲載していなかったのか、「八尾市まちづくり教室」の報告書を掲載しておきます。

「茶吉庵プロジェクトから学ぼう」～古民家再生と地域活性化～と題して、茶吉庵【萩原邸】(八尾市恩智中町3丁目1番地)にて開催した。

● 実施方針

空き家の中では比較的件数が少ない古民家について、地域活性の資産として活用し、再生させた事例を知ることで、空き家活用とまちづくりについて考える。
空き家の活用事例として地域活性化を目的とした「茶吉庵プロジェクト」を少しでも多くの方に知っていただく。
開催終了前に八尾市まちづくり教室の今後の予定について説明し、新しいまちづくり教室参加者を取り込む機会をつくる。

● 実施結果

話題提供者として、次の内容についてお話があった。
・茶吉庵の持ち主である萩原浩司氏(合同会社茶屋吉兵衛 代表)から、なぜ取り壊しを考えていた築260年続く古民家を再生しようとしたか(恩智神社の参道と東高野街道の辻にあるためまちなみ・景観の維持をして欲しいという地域の声があった)。
・持ち主の当事者意識はとても大切だが、それだけでは出来ない。リノベーションという専門的な知識と一緒に取り組む仲間たちとの出会い(クラウドファンディング「FAAVO」関係者との出会い)。
・地域の要望もあったので交流の場や若手アーティスト育成という芸術発信の場、河内木綿など地域の歴史・文化を発信する拠点としてリノベーションをされた。
・現在は、カフェや音楽会・落語会など各種イベントを行う場として生まれ変わり、各施設レンタル料を資金にリノベーションが出来る仕組みづくりの構築をめざしている。

パネルディスカッションでは、話題提供者の萩原氏に加えて、新井千寿氏(株式会社SORASIA代表)、濱谷宗慎氏(BGデザイン代表・イラストレーター)にもご登壇いただき、資金調達のこと、一緒に取り組むようになった経緯、現在の茶吉庵での様々な取り組みを各パネリストからお話いただいた。萩原氏には、なぜ地域活性化として地域とのつながりや地域貢献を考えているかをお話いただいた(戦後、事業の拠点を柏原市に移したことで、地元恩智とのつながりがなくなり、再び地域活性化を意識して地域とのつながりを深めている)。

参加者から質疑応答の後、パネリストから最後に一言ずつコメントをいただいた。コーディネーター役の新福からは、古民家再生が成功した要因として、当事者意識・本気度、一緒に取り組む仲間が出来たこと、歴史的価値のある建物を軸に地域活性化を意識した地域貢献・地域とのつながりづくりだとまとめた。

最後に、今後の八尾市まちづくり教室の予定を紹介し閉会した。

● 実施風景



開催の様子

5

懐かしい。もう5年が経ちましたね。茶吉庵さんは活動を展開され、今では芸術文化の拠点になっておられます。

「つどい」はその間、事業ではなく、世代交代と「人づくり・人育て」に注力して行きました。

事業継承は進みました。次は事業承継が課題です。

また、2年前のコロナ禍の中、茶吉庵で開催された「これからの八尾の芸術文化を考えるワークショップ」(第2弾)で
久々に茶吉庵を訪問。

その時の取材記事は、勉強になったことを記載しております。新しい時代の共同体づくりに茶吉庵は貢献しております。

「これからの八尾の芸術文化を考えるワークショップ」

(第2弾)

おまけ④「よじ登るたくましい子どもの姿」

知っているお子さん。つどいに初めて来たときより、大きくなったね。

アクティブな子で、元気のある、愛想の良い子です。

私たちもこの子の姿を見習って、一步一步、階段を登って行きましょう。

一緒に、この中間支援・つなぎ役の階段を登るのは誰でしょうか。



本日も、最後までお読みいただき、ありがとうございました(*^▽^*) おおきに(*^_^^*)

おまけ⑤ 大事なおまけ「おはなしの木」

司会進行役の小垣内（こがいと）さんから、情報を提供いただきました。

会場の「まちライブラリー」のところを窓を活用して掲示されていました。



『おはなしの木』

お客様のお声を聞く方法を初め考えました。

アンケートというのも、今は難しい。

それより、もっとあった方法がある気がしたんです。

初めは裸木を描いて花にメッセージを書いてもらおうと思いました。

大先輩である隈さん達が撒かれたおはなし会の種が木になった。

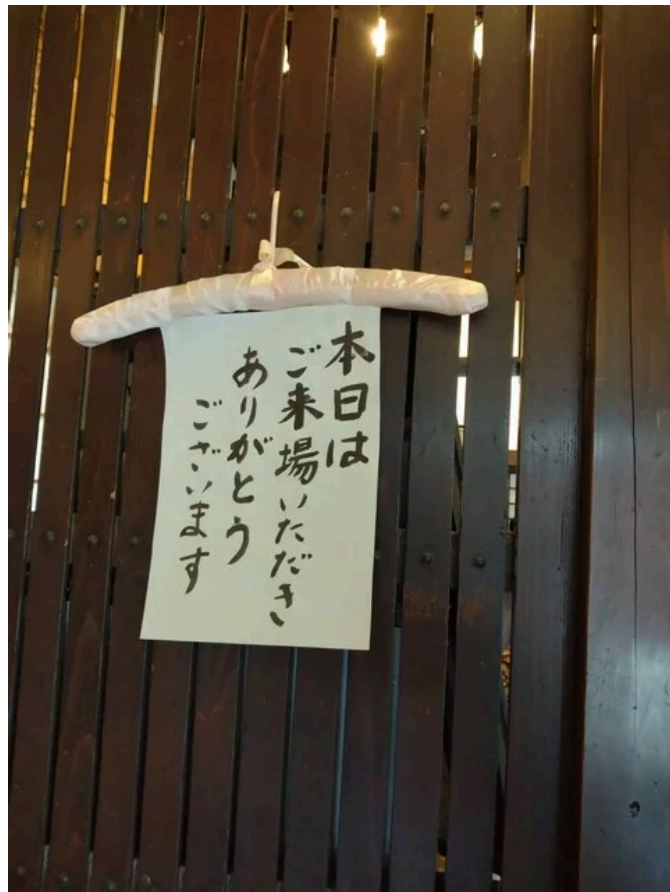
その後芽吹いてるなあ、と思って若葉を描きました。

そして、この木の下に六匹の動物を隠して描きました。

これが6団体の私達です。

6団体が力を合せておはなしの木を大きく育てていく。

そういう思いがこもってました。



6団体による協働での合同おはなし会は春から企画をされた初めての試みでした。みんなの助け合いで活性化に大成功されました。

最後に、主催者からご来場いただきました皆様へ。
この気持ちで一杯です♡
ありがとうございました！

#茶吉庵 #おはなしばすけっと #おはなしフェスティバル #つどい #ポスティング
#都塚北町会

コメント



« 高安薪能に行ってきました！ | トップ | 読書の秋！ »

このブログの人気記事

来週の日曜は玉串川桜まつりフェア！



「ニュースつどい」Vol.105（6月号）
発行！

「聞き書きボランティア養成講座」（連
続3回） 開...

ギネスに向けて！河内音頭踊り練習会

【取材記録】錦影絵プロジェクト

「和ろうそくは、つなぐ」お話会【その
3：完了】

第6回 河内木綿まつり（9/20）

志紀小学校区で開催されるイベントを
pickup!